

2024年3月9日

第12回教育関連学会連絡協議会総会

日時：2024年3月9日（土）13:00～14:00

場所：オンライン（Zoom）

出席： 49 団体

欠席： 19 団体（委任状19通）

出席+委任状 = 68

（出欠未回答： 6 団体）

審議事項

1. 活動報告

吉田委員長より、2023年度の活動報告がなされた。また新たな入会・退会はないことが報告された。

2. 会計・監査報告【資料1、2】

濱本事務局員より、2023年度の会計報告と2024年年度の予算報告がなされた。

2023年度の会計については監査の承認を得たことが報告された。

近年の総会・運営委員会のオンライン化に伴う余剰金の増加、また今年度の選挙実施等に鑑みて、事務局への人件費の支出を増額する提案がなされ、承認を得た。

3. 次期運営委員会選挙【資料3、4】

濱本事務局員より、運営委員会選挙の結果が報告された。

選挙結果は承認され、新運営委員はオンラインの別室に移動し、委員長と事務局長の選出を行なった。運営委員長には勝野正章氏、事務局長には上野正道氏（ともに日本学術会議からの推薦）が選出された。

4. 当日開催のシンポジウムについて【資料5】

日本教師教育学会の浜田博文氏より、当日開催のシンポジウムについて説明された。

5. その他

吉田委員長より、日本学術会議の動向が報告され、引き続き多くの学協会の支援を必要としていることが報告された。

日本高等教育学会の吉本圭一氏より、余剰金が増加している状況について、例えば年会費を現在の1万円から半額にするなどの対応が考えられるのではないかと意見があり、余剰金のその他用途と併せて、次期運営委員会での議題とすることが提案された。

以上

【資料 1】 2023 年度会計報告・予算

教育関連学会連絡協議会 2023 年度会計報告・2024 年度予算案

(会計年度：1 月 1 日～12 月 31 日)

(単位：円)

	費 目	2024 年度予	2023 年度収支	備 考
収入の部				
	前年度より繰	3,316,121	2,978,264	
	会費	740,000	730,000	2023 年度：10,000×73 団体 (1 団体未払い)
	利息	12	12	
	借入金	-	-	未記帳の現金
	年度収入計	740,012	730,012	
	収入計	4,056,133	3,708,276	
支出の部				
	人件費（事務局）	250,000	150,000	事務局職員分(2 人に増員したため)
	事務委託料 （実費）	3,000	0	消耗品等事務局負担分
	謝金	80,000	80,000	(2023 年度シンポジウム謝 礼) 登壇者（¥10,000×4 名）
	旅費	0	0	
	会議費	0	0	運営委員会弁当・お茶代
	会場使用料	0	0	総会・シンポジウム
	HP 委託料	159,500	159,500	ウェブサイト維持費
	郵送費	10,000	840	運営委員会選挙の文書送付
	シンポジウム 広報費	30,000	0	ポスター制作代
	振込手数料	2,000	1,815	銀行振込等手数料
	支出計	534,500	392,155	
		0		
収支差額		3,521,633	3,316,121	次年度繰越金

※人件費・事務委託料は日本教育学会へ支出

【資料 2】 2023 年度監査報告書

2023 年度監査報告

教育関連学会連絡協議会の 2023 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの会計年度における決算の監査を行い、適正かつ正確に行われていると判断した。

2024 年 2 月 27 日

教育関連学会連絡協議会 監査

教育目標・評価学会 鋒山 泰弘 

国際幼児教育学会 中坪 史典 

【資料3】2023年度運営委員会改選選挙 代表者一覧

	学協会名	代表者			
			38	日本教育方法学会	子安潤
1	アメリカ教育学会	松下 晴彦	39	日本教育メディア学会	中橋雄
2	異文化間教育学会	平井達也	40	日本教科教育学会	小山正孝
3	関東教育学会	樋口直宏	41	日本教師学学会	安酸史子
4	教育史学会	八鍬友広	42	日本教師教育学会	岩田康之
5	教育思想史学会	松浦良充	43	日本キリスト教教育学会	大川洋
6	教育哲学学会	坂越正樹	44	日本高等教育学会	吉本圭一
7	教育目標・評価学会	木村元	45	日本国語教育学会	桑原隆
8	国際幼児教育学会	伊勢慎	46	日本国際理解教育学会	永田佳之
9	子どもと自然学会	大森享	47	日本産業技術教育学会	山本利一
10	社会系教科教育学会	吉水裕也	48	日本社会科教育学会	大澤克美
11	心理科学研究会	五十嵐元子	49	日本社会教育学会	向井健
12	全国英語教育学会	深澤清治	50	日本職業教育学会	坂口謙一
13	全国社会科教育学会	梅津正美	51	日本数学教育学会	清水美憲
14	全国大学国語教育学会	植山俊宏	52	日本生活指導学会	片岡洋子
15	大学英語教育学会	佐藤雄大	53	日本体育・スポーツ・健康学会	來田享子
16	大学教育学会	佐藤浩章	54	日本体育科教育学会	大友智
17	大学評価学会	石井拓児	55	日本地理教育学会	池俊介
18	中部教育学会	柴田好章	56	日本道徳教育学会	永田繁雄
19	日英教育学会	広瀬裕子	57	日本特殊教育学会	野呂文行
20	日本音楽教育学会	有本真紀	58	日本読書学会	上谷順三郎
21	日本学校音楽教育実践学会	清村百合子	59	日本特別活動学会	安井一郎
22	日本学校教育学会	原田信之	60	日本特別ニーズ教育学会	田部絢子
23	日本学校保健学会	瀧澤利行	61	日本乳幼児教育学会	神長美津子
24	日本家庭科教育学会	工藤由貴子	62	日本比較教育学会	杉村美紀
25	日本カリキュラム学会	竹川慎哉	63	日本美術教育学会	細谷僚一
26	日本環境教育学会	福井智紀	64	日本部活動学会	柴崎直人
27	日本技術史教育学会	吉田喜一	65	日本福祉教育・ボランティア学 習学会	松岡廣路
28	日本キャリア教育学会	藤田 晃之	66	日本保育学会	戸田雅美
29	日本教育学会	松下佳代	67	日本保育協会	吉田学
30	日本教育行政学会	勝野正章	68	日本モンテッソーリ協会(学会)	佐々木信一郎
31	日本教育経営学会	木岡一明	69	日本野外教育学会	坂本昭裕
32	日本教育工学会	堀田龍也	70	日本幼少児健康教育学会	服部伸一
33	日本教育実践学会	秋田美代	71	日本理科教育学会	久保田善彦
34	日本教育社会学会	酒井朗	72	日本リメディアル教育学会	矢島彰
35	日本教育心理学会	鹿毛雅治	73	美術科教育学会	直江俊雄
36	日本教育政策学会	中嶋哲彦	74	幼児教育史学会	湯川嘉津美
37	日本教育制度学会	清水一彦			

【資料 4】 運営委員会選挙 投票結果

加盟団体の互選により次期運営委員会の 10 団体を選出する選挙を 2 月 14 日から 3 月 6 日の投票期間で行った。投票はオンラインのみで受け付けた。投票の結果、得票数は以下の通りとなった。選出された日本教育行政学会の代表者である勝野正章氏は日本学術会議からの推薦者でもあるため、得票数 11 位の団体までが得票上位 10 団体となった。

○2024 年 3 月 7 日集計結果

74 団体中 62 団体投票

投票率：83.8%（前回 82.2%）

得票数	学協会名	代表者	
52	日本教育学会	松下 佳代	
33	日本教育心理学会	鹿毛 雅治	
32	教育史学会	八鍬 友広	
29	日本教育行政学会	勝野 正章	日本学術会議からの推薦
29	日本教育方法学会	子安 潤	
25	日本教育社会学会	酒井 朗	
24	日本教師教育学会	岩田 康之	
23	教育哲学会	坂越 正樹	
19	日本保育学会	戸田 雅美	
18	日本カリキュラム学会	竹川 慎哉	
18	教育思想史学会	松浦 良充	
—	—	上野 正道	日本学術会議からの推薦

【資料 5】公開シンポジウム

「大学における教員養成の未来—『グランドデザイン』をめぐって」

日時：2024年3月9日（土），14時30分～17時00分

会場：オンラインのみ

概要

近年、教職関連の改革が急ピッチで進められています。それらは「養成・採用・研修の一体的改革」を指向し、「大学における教員養成」に重要なインパクトを及ぼすと考えられます。大学で教員養成及び教育学研究に携わる者にとって、大学における教員養成の未来はどうあるべきかを真剣に問い直すべき時期だと考えます。

本協議会加盟団体の1つである日本教師教育学会の研究グループが作成した「今後の教師教育の『グランドデザイン』」を題材として、社会科教育学、数学教育学、教育哲学のそれぞれの立場から意見を出していただき、参加者の間で討議を行い、教員養成の未来について議論を深めたいと思います。

<司会>

吉田 文（早稲田大学）

松下佳代（京都大学）

<話題提供>

「今後の教師教育の「グランドデザイン」」

日本教師教育学会第11期課題研究「大学教育と教師教育」担当グループ

浜田博文（筑波大学）、鹿毛雅治（慶應義塾大学）、勝野正章（東京大学）、

牛渡淳（仙台白百合女子大学名誉教授）、岩田康之（東京学芸大学）

<指定討論>

社会科教育学の立場から 唐木清志（筑波大学）

数学教育学の立場から 日野圭子（宇都宮大学）

教育哲学の立場から 生田久美子（田園調布学園大学）